

かぶろのさとのうちほぜんくみあい

かぶろの里農地保全組合（松川村）

・組織の活動面積	A=	50.3	ha
・組織の構成員数	約	100	人

組織形態	共同活動 ■	中山間直接支払 □	向上活動 ■
取組開始年度	平成19年～	—	平成23年～

構成員	自治組合、中部集落営農組合、高瀬川右岸土地改良区、こども会育成会、花が咲いている村づくりの会 など
-----	---

松川村の中心に位置し、安曇野の原風景といわれる、豊かな田園風景と屋敷林に囲まれた集落です。

地域内に存在する県道沿線へ、カバープランツを利用した花の植栽活動に力を入れており、景観形成に努めています。

農家・非農家を問わず、積極的な活動への参加を促進し、地域の絆を深めつつ、より良い農村環境を後世に残していけるよう取り組んでいきます。

安曇野の原風景と「かぶろの里」を守る

【共同活動】

- ・道路の点検作業
- ・道路の補修作業
- ・水路の点検作業
- ・水路の清掃
- ・路肩の草刈り作業
- ・水路際の草刈り作業
- ・農用地の草刈り作業
- ・花の植栽、清掃活動

道路の点検作業



水路の清掃(泥上げ)



子供会育成会との
花プランター設置



県道沿いへの花の植栽



県道矢地赤芝線の道路脇を利用して花の植栽活動を実施している。近年はカバープランツを兼ねた取り組みとして、防草シートを活用や、芝桜などの植栽を行っている。子供会育成会と連携した花プランターの設置を実施。

道路及び水路沿い、農用地の草刈り作業を年2回実施。集落の協力によって例年作業を行っている。草刈り作業を行うことによって、地域の景観形成と農用地の維持管理に努めている。

水路沿いの草刈り



道路沿い草刈り

